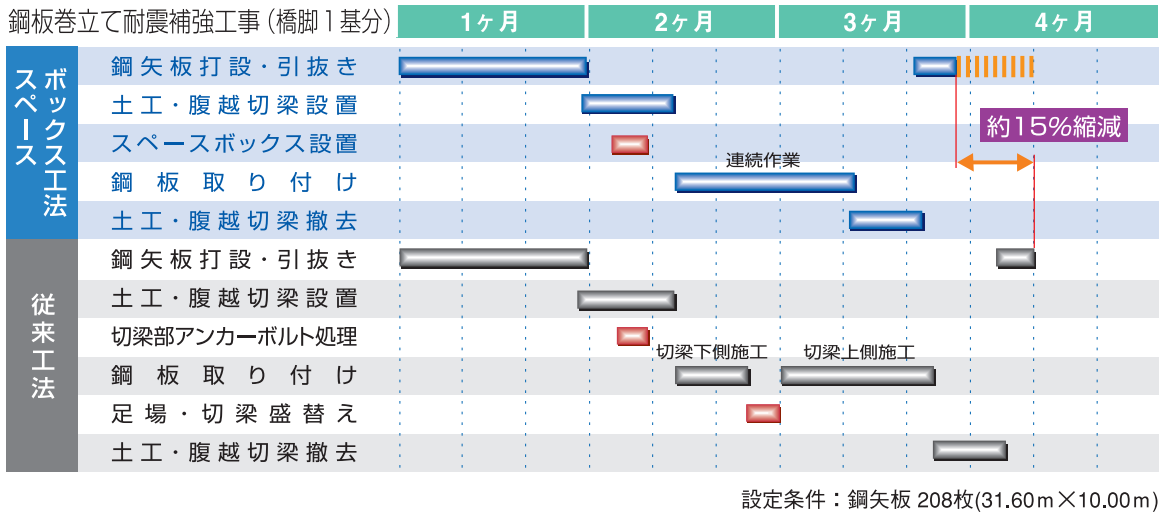


概略工程比較



株式会社 駒井ハルテック

URL <http://www.komaihaltec.co.jp>



事業所

本社	〒110-8547 東京都台東区上野一丁目19番10号	TEL. 03(3833)5101	FAX. 03(3833)6788
大阪本店	〒550-0012 大阪市西区立売堀四丁目2番21号	TEL. 06(4391)0811	FAX. 06(4391)0821
札幌営業所	〒060-0001 札幌市中央区北一条西四丁目2番12号	TEL. 011(251)1605	FAX. 011(251)5795
東北営業所	〒980-0014 仙台市青葉区本町二丁目1番29号	TEL. 022(227)8724	FAX. 022(214)2570
名古屋営業所	〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目20番8号	TEL. 052(684)8121	FAX. 052(971)3263
和歌山営業所	〒649-1122 和歌山県日高郡由良町神谷805番2号	TEL. 0738(65)2841	FAX. 0738(65)0894
中国営業所	〒730-0036 広島市中区袋町5番38号	TEL. 082(247)4838	FAX. 082(247)7595
九州営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目4番17号	TEL. 092(441)3665	FAX. 092(441)3664
富津工場	〒293-0011 千葉県富津市新富33番10号	TEL. 0439(87)7470	FAX. 0439(87)6453
和歌山工場	〒649-1122 和歌山県日高郡由良町神谷805番2号	TEL. 0738(65)1234	FAX. 0738(65)0894
大阪事業所	〒555-0041 大阪市西淀川区中島二丁目5番1号	TEL. 06(6475)2111	FAX. 06(6474)2766
テクニカルセンター	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台404番1号	TEL. 047(387)0170	FAX. 047(387)0172

お問い合わせは

大阪本店

TEL (06) 4391-0820 FAX (06) 4391-0821
E-mail: spacebox@komaihaltec.co.jp



RC橋脚での鋼板巻立耐震補強に
威力を発揮!!

切梁盛替え不要!!
施工日数の約15%縮減!!



切梁の盛替えを不要とすることで

スペースボックス 利 点

1. 施工日数を約15%縮減!!

- 切梁の盛替えが不要なため、工期が短縮。
- 切梁の位置に左右されない、自由な鋼板の割り付けが可能のため、施工性が向上する。

2. 安全性の向上!!

- 切梁の盛替えが不要なため、安全性が向上する。

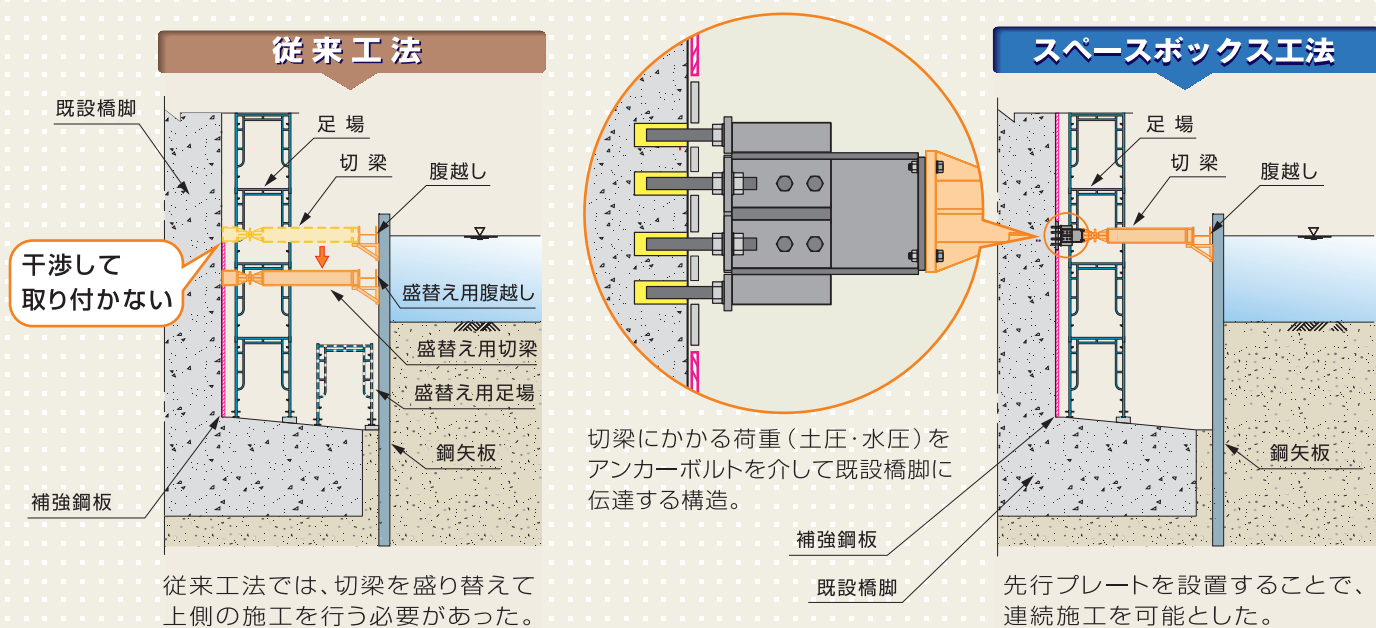
3. 連続施工が可能!!

- スペースボックスは先行プレートを鋼板巻立部に設置することで、切梁の盛替えが不要となる。
- 切梁位置での後施工が不要なため、鋼板巻立耐震補強工事の連続性をもった施工が可能で、均一な品質が確保される。

スペースボックス 特 徴

- ①切梁にかかる荷重(土圧・水压)を直接躯体に作用させるのではなく、**スペースボックスとアンカーボルト**を介して既設橋脚に伝達する。
- ②先行プレートを設置することで、**切梁の盛替えが不要**となる。
- ③先行プレートに拡大孔を採用することで、取付け精度の自由度を確保し、**鋼板継手部の隙間調整を確実に**行うことができる。
- ④特殊コーティングしたRアンカーを採用することで、樹脂定着したアンカーボルトを、**施工完了後に抜き取る**ことができる。
- ⑤鋼板と躯体の隙間の樹脂注入漏れ防止のための、**シール作業が効率よく**行うことができる。

スペースボックス 比 較



スペースボックス 施工手順

1 鋼矢板打設



2 切梁高さまで土砂掘削



3 削孔・樹脂注入



4 特殊コーティングアンカーボルトを樹脂定着し、先行プレートを設置



5 スペースボックス、ジャッキ、切梁を設置



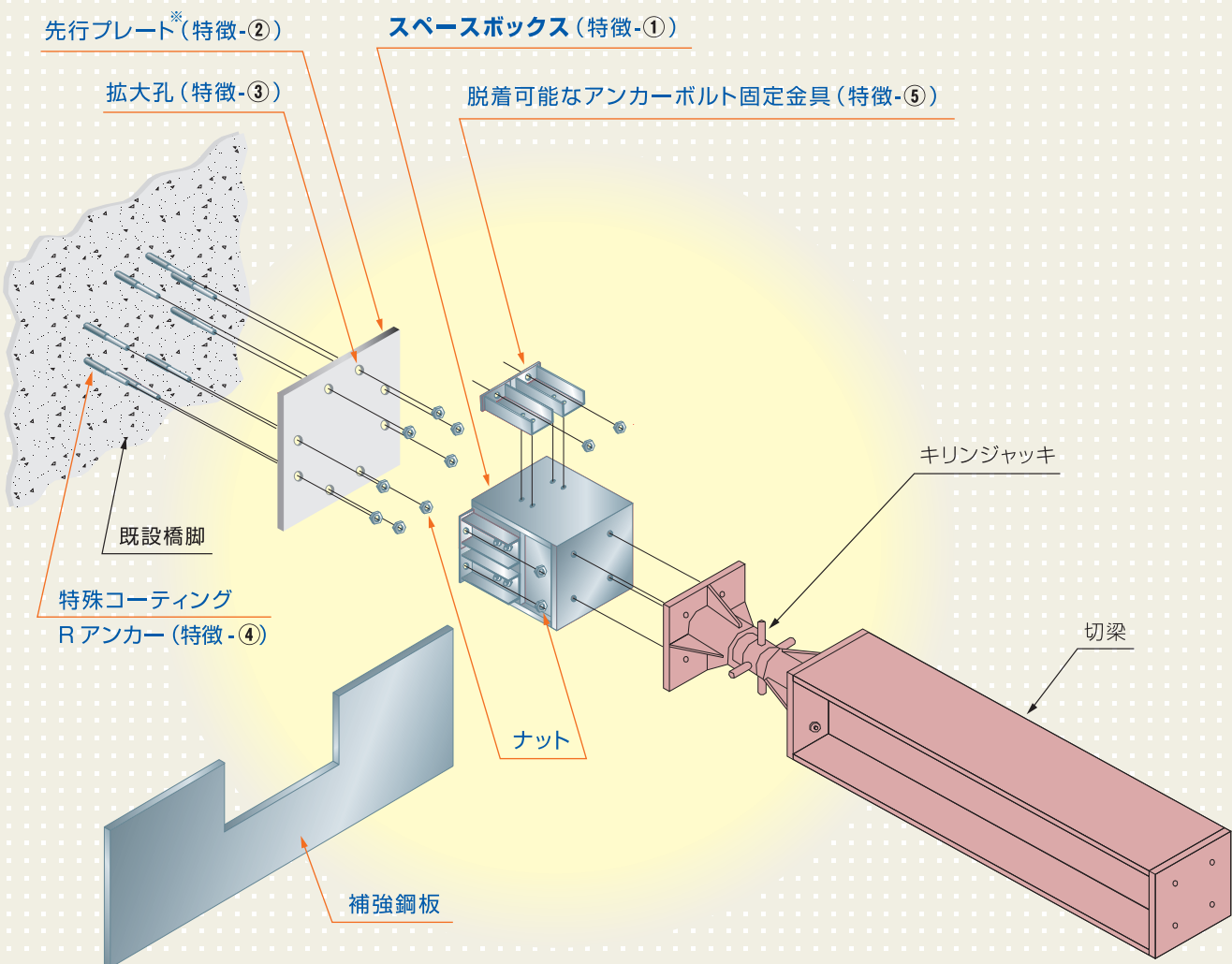
フーチングまで土砂掘削を行い、鋼板を設置し継手部を溶接する

アンカーボルト固定金具を1ヶ所づつ取り外しながらシールし、橋脚と鋼板の隙間に樹脂を注入

塗装・土砂埋め戻し・切梁の撤去

特殊コーティングしたアンカーボルトを逆回転させて抜き取る

断面修復材にて孔埋め、化粧塗装



※先行プレートとは、補強鋼板を先行して設置するものです。